



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題：私たちの未来は、今日より始まる

アジア地域会長主題：ワイズ運動を尊重しよう

東日本区理事主題：明日に向かって、今日動こう

あずさ部長主題：あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！

甲府クラブ会長主題：楽しみながら広げよう、ワイズの心

Joan Wilson (カナダ)

Tung Ming Hsiao (台湾)

利根川 恵子 (川越)

浅羽俊一郎 (東京山手)

丹後 佳代

甲府クラブ

2017年3月 会報

●今月の強調目標

BF/メネット

■今月のことば■

石原祥平会員 選

「まことに、あなたは弱い者の砦 苦難に遭う貧しい者の砦 豪雨を逃れる避け所
暑さを避ける陰となられる。」
旧約聖書 イザヤ書 25章4節

◆◆◆ 巻頭言 ◆◆◆

変化に対応する

会長 丹後佳代

だんだん暖かくなり、なんだかワクワクする春が近づいてきました。

「強いものや賢いものが生き残るのではない。最も変化に対応するものが生き残るのである」という言葉、皆さんどこかで聞いたことがあると思います。ダーウィンの『種の起源』で述べられていると言われていました。しかし、実際にはこのような記述はないそうです。ビジネスの世界で、「変化していかないと生き残れない」という教訓を述べるために誰かが言い始め、ダーウィンの言葉として、現代に残っているようです。

「強いものや賢いものが生き残るのではない。最も変化に対応するものが生き残るのである」この言葉、ダーウィンの言葉ではないとしても、今のワイズにはとても必要なことだと私は思います。歴史あるワイズには長年受け継がれてきた「良い点」と「悪い点」があると思います。「良い点」は残し、「悪い点」は改善し、変化し、対応する必要があると思っています。それには会員それぞれが考えを出し、改善点を洗い出して、対応していくことが必要だと思います。今後の甲府ワイズを「変化に強く、生き残る」組織にしていくためにもコミュニケーションをとり、おおいに語り合ひましょう！

3月例会

日時：2017年3月14日(火)

会場：談露館

担当：クラブサービス委員会

司会：二子石宣秀会員

プログラム

開会点鐘	丹後佳代会長
ワイズソング・ワイズの信条	
会長挨拶	丹後佳代会長
今月の言葉・食前感謝	石原祥平会員
ワイズディナー	
催し物 「皆で楽しもう」	渡辺徳之会員
諸報告	
ハッピーバースデー&アニバーサリー	
YMCAの歌	
閉会点鐘	丹後佳代会長

2月のデータ

会員数	38名	例会出席	19名
出席率	50%		

3月 Happy Birthday

メネット 鶴田美恵子(18日) 平原弥寿子(27日)

3月 Wedding Anniversary

根津宏次 ♡ 恵美(13日) 石川博 ♡ 順子(21日)
仙洞田安宏 ♡ 克子(27日)

東奔西走

・2月24日(金)東日本区「第3回定款改訂委員会」
(四谷の区事務所) 小倉会員出席

2月 TOF 例会報告

2月TOF例会は、2月14日火曜、山梨YMCAを会場に開かれた。あまり集まりが良くない。会長挨拶では、例年発注していたトン汁の業者が廃業したため今回は会長自身が用意したことなどが述べられた。そして、「ミングル」を実践することになった。ミングルとはパーティなどで見知らぬ人と次々と言葉を交わす、という意味の英語の動詞であるが、ここでは、ふだんあまり話をしない会員同士で握手をし、何か話してみようという試みである。数人とやり取りし、当たり障りのない会話で終わったものの、マンネリ化を防ぐためには有効かもしれない。その後、新年度クラブ会長の発表となるべきところ、いまだ選考中ということであった。

石川の「今月のことば」は、ボブ・ディランの「I shall be released」から。次いで食事となるが、お代わりしても余っているトン汁、誰も食べずに放置されているおにぎり、大量のお菓子、一人二つずつ配られるミカンに加え、バレンタインのチョコまで、とてもTOFの趣旨を踏まえているとは思えない、食べきれない分量、高カロリーで、身体にもよくないディナーであった。

その後、三班に分かれて、例会の活性化、ワイズ活動の改善点などが話し合われた。それぞれの班のポイントを記す。A班：魅力ある例会のプログラムを用意するため、早くから準備をする。会場は島テーブルより、会員の顔が見渡せる配置が良い。新会員を入れる。B班：会員卓話で身近な会員の仕事や生活を知りたい。YMCAへの協力をより積極的にするため、主事などが毎回、アピールをする。C班：例会にあまり出て来ない会員がいるので、積極的に声を掛ける。ふくろうキャンプやチャリティー・ランを例会の代わりとして、多くの会員が関わるようにする。

その後、諸報告と、YMCAとボーイスカウトへの支援金をそれぞれ渡し、閉会となった。(石川博)



例会での収集物協力者 ベスト3は数量も

プルタブ 仙洞田 2421g 標 1620g 遠藤 970g
大澤、北条
エコキャップ 渡辺徳 18kg 北条 2kg 大澤 2kg
武田、標、田草川
使用済切手 北条 300g 田草川 195g 秋山 170g
仙洞田、石川博、大澤、標、広瀬、中澤大
年賀切手 布能・遠藤・仙洞田・荒川 各7枚
石原、武田、田草川、大澤 (総計47枚)

2月役員会報告

◎2月28日(火) 18:30~20:00 山梨YMCA

◎出席者 丹後、標、仙洞田、大澤、マウントフォード、小倉、石川

【報告事項】

○2月例会報告 (左欄と1ページ参照)

TOFの意義を再確認し、食べきれないほどの食糧を用意するようなことがないよう、次年度に申し送る。収集物についても、より多くの会員に協力してもらい、用途を明確にし、さらに新聞等で取り上げてもらえるような企画も必要ではないか。

○あずさ部評議会報告 (4ページ参照) 諸議題がとどこおりなく承認された。

○沼津クラブ50周年例会報告 (3ページ参照)

○東西日本区交流会報告 (3ページ参照)

【協議事項】

○3月例会について・・・荒川委員長欠席のため、標書記からプログラムを提案、了承 (1ページ参照)。

○4月例会について・・・担当の仲澤委員長に連絡する。

○次年度甲府クラブ役員について・・・選考委員会が何人もの会員に会長就任を打診しているが、引き受けてくださる会員がおらず、難航している。時間切れが近づいており、丹後会長続投も考える。役員会としてもその方針でお願いする。ただし、次年度以降も見通しは明るくなく、例会出席率等も考え合わせると将来が危ぶまれる。そうならないためには、会長の負担軽減や入会後数年の段階で会長を務めることが通例となるようなシステムを作るなど、クラブの改革を進めていかなければならない。YMCAとの関わり方についても会員の共通認識が得られていない。選考委員は責任をとるべく、丹後会長に強力な協力をしていく。

○チャリティー・ラン20周年について・・・2月23日開催の実行委員会において、一部の委員から、20周年の記念事業として、新聞広告と、20年の足跡を冊子として残すよう、参加企業等の協力を得たいという話があった。多くの企業から比較的高額の金額を集めようという、具体的な数値を挙げての提案だった。丹後会長から、この提案に賛同するのはためらわれる、と問題提起があった。周年事業そのものに反対ではなく、参加者や協賛企業にお礼を差し上げるような企画が望ましい、という会長の考えを、役員会として支持し、次回の実行委員会に臨むことにする。

○その他 例会においても、区の行事、部の行事、他クラブへの訪問等は口頭で報告する。ブリテンにも載せるが、例会でも省略しない方がよい。(石川博)

「東西日本区交流会」に参加

第2回東西日本区交流会は、2017年2月4日(土)～5日(日)に御殿場の東山荘で開催されました。参加者は東日本区188名、西日本区121名、台湾区11名でした。

初日は14時から開会され、セレモニーの後に、「YMCAのブランディングとワイズ」と題して、日本YMCA同盟理事の中道基夫氏の講演がありました。

夕食懇親会は、東西の全参加者が一同に会し体育館で盛大に行われ、東西の歌と踊り等の出し物で、大いに盛り上がりました(写真は懇親会で司会を務める丹後会長)。その後、フェロシップアワー会場に移り、当クラブはDBCの和歌山クラブとの懇親会を行いました、和歌山クラブからは神谷御夫妻と三木求氏の3名でしたが、夜が更けるまで大いに懇親を深める事ができました。この中で当クラブ同様に会員の高齢化と会員減少が今後の課題と話されておりました。



翌日の5日は、前アジア・太平洋YMCA同盟総主事の山田公平氏の「ワイズとYMCA、今後への期待」と題した講演の後、DBC・IBCの締結式が行

われました。DBCでは、千葉クラブと大阪高槻クラブ、IBCでは、大阪泉北クラブと台北 A-List の締結が全参加者の見守る中でおこなわれました。2日間の交流を通じて、他クラブとの交流を始め、参会者との親睦と交流が深まり、今後のワイズ活動の一助となりました。今回の参加会員は、丹後佳代・大沢英二・遠藤順彦・ピーター・小倉恵一・同メネット・渡辺徳之の7名でした。(渡辺徳之)

沼津クラブ 50 周年記念例会

2月18日(土)、富士山部・沼津クラブの創立50周年記念例会が、沼津市の「ニューウェルサンピア沼津」で開催され、記念講演の講師を務める大澤英二・山梨YMCA理事長(甲府クラブ)とともに出席しました。

沼津クラブのDBCである、西日本区の彦根クラブ・京都トップスクラブからの大勢の参加も含め、160名を超える盛会でした。プログラムの第一部では入会式があり、入会された杉谷美砂さんにとっては忘れられない思い出になったことと思います。



第二部の記念講演は、大澤理事長が「YMCAとワイズメンズクラブ」というテーマで、冒頭、教会やYMCAを通じた大澤さんと沼津との関わりを話されました。本題は、一昨年の甲府クラブ65周年の時にご自身が講演されたレジュメ(配布)に沿って話されました。推測ですが、甲府の65周年に参加された沼津のメンバーが、この時の講演を聞いて、今回の依頼になったのではないかと思います。富士山部のクラブはYMCAとの関わりが希薄な代わりに、



青少年を対象にした地域奉仕活動が活発に展開されています。沼津クラブも例外でなく、

この日も記念事業として実施した「日本滞在留学生・外国人による日本語スピーチコンテスト」の表彰と入賞者の発表がありました。

孔子に言わせれば50年は「天命を知る」歳、ワイズの何たるかを知り尽くした沼津クラブの今後の活躍がますます楽しみです。(仙洞田)

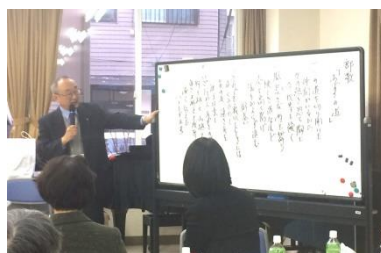


第2回あずさ部安兵衛評議会

2月11日(土)東京YMCA山手センターでおこなわれました。東京サンライズの長津さんの司会で開会式は定刻に始まり、浅羽部長の開会点鐘、浅羽部長ピアノ伴奏でワイズソング、東京山手クラブの尾内さんの開会祈祷、そして東京サンライズクラブ会長御園生さんの歓迎の挨拶でした。歓迎の挨拶の中で「安兵衛評議会」の説明がありました。それは、赤穂浪士の一人、堀部安兵衛が「高田馬場の決闘」で助太刀して名を挙げました。その日が2月11日、その場所が現在の西早稲田だったからだそうです。

司会が小山久恵さんに代わり、評議会が成立することを浅羽部長が宣言して評議会が始まりました。議案審議は第1号議案 次年度のあずさ部役員承認の件で、大野次期あずさ部部長から、書記は神谷幸男(東京西)、会計に鳥越成代(東京西)、地域奉仕事業主査に長谷川あや子(東京八王子)、会員増強主査に菰渚光彦(東京サンライズ)、国際・交流事業主査に廣瀬健(甲府21)、ユース事業主査に渡邊大輔(東京武蔵野多摩)のスタッフの発表があり承認。第2号議案 2017-2018年度次期部長推薦の件が浅羽部長から提案があり、甲府21クラブの廣瀬健さんの推薦があり承認。第3号議案 2017-2018年度部選出代議員推薦の件では浅羽俊一郎さんの推薦があり承認。第4号議案 2017-2019年度部監事推薦の件で金井宏素さん(松本)の推薦があり、承認。第5号議案 CS助成金配分の件で浅羽部長から、東京武蔵野多摩15,000円、松本50,000円、甲府21に30,000円、東京たんぼぼ35,000円、富士五湖70,000円の助成金を配分する案が提示され、承認。その場で各クラブ代表に渡されました。

議案審議はすべて承認され、部長報告、東日本区役員会報告、あずさ部会計中間報告、事業主査報告、クラブ会長報告がありました。会計報告では、ASF/CS献金収入項目があるが、ASFは除くことになり、地域奉仕事業では、第2回CS写真コンテストの説明があり、会員増強ではインビテーション・キャンペーン「3人寄れば1人の知人」の説明がありました。



閉会式の後、懇話会がありました。浅羽部長が趣旨説明をして、グループに分かれてアンケート結果をもとに話し合いが行われました。

クラブが抱えている問題、部はこれからどうしたらよいかなど他クラブの会員と話ができて短い時間でしたが有意義な時間が過ごせたと思います。そして会の終わりに浅羽部長から、決定ではありませんが「あずさ部の歌」の発表があり、初めて聞く部歌をすぐに口ずさんでいました。部会、評議会で歌えるあずさ部部歌がもうすぐ完成すると思います。参加者は、丹後、秋山、標。(標)

甲府駅北口まちづくり委員会

ラ・ロの会 12月に植えたつるバラは順調に育っています。昨年咲ききったバラの木の剪定作業が2月5日(日)行われました。剪定の良し悪しが花の咲き具合に影響します。この剪定作業にワイズメンズクラブの会員が参加してくれました。

ワイズが提供した、美しく元気な大切なバラを皆さんで一度見に来てください。平原さんが病気を克服し、藤村記念館イングリッシュローズを見られる日が訪れるのを楽しみにして作業を終えました。(内藤)

今後の予定

- 3月28日(火) 3月役員会(18:30~) 山梨YMCA
- 3月31日(金)~4月13日 **【北口まちづくり委員会】**
「手づくり甲冑展」(渡辺徳之会員出展) 藤村記念館
- 4月9日(日) **【北口まちづくり委員会】 太白桜祭**
- 4月11日(火) 4月例会(18:45~) 談露館

台南クラブ50周年記念例会

- 4月28日(金) 夕方6時~歓迎会
- 29日(土) 台南市観光・記念例会、日曜に解散。



- 6月3日(土)~4日 **東日本区大会** (川越)

第20回 チャリティー・ラン

- 6月10日(土) 小瀬スポーツ公園
皆様のご協力をお願いします。

- 7月21日(金)~23日(日) **アジア太平洋地域大会** タイ国チェンマイにて

